

第7 白石町総合計画審議会書面会議に係る意見対応表

意見（一部要約）	町の考え方
山林の整備に関し、町有地、町道の整備はなされているが、私道（私有）に関しても今後は必要ではないか。	私有林や人工林については町に委託管理の希望の有無を調査し、間伐による整備を行っています。それらに伴って私道の整備についても今後検討していきます。
各写真の説明がなく、他の人が見た時にわかりやすくしてはどうか。	ご意見を踏まえ、各写真に説明タイトルを追加します。
自主防災組織、防災無線の今以上の推進	計画推進の際に参考にしたいと考えています。
高齢者や運転免許証返納者等の買い物や通院の改善・改革	計画推進の際に参考にしたいと考えています。
「地震」に対する防災対策として、学校にて子どもへの防災教育を進めてはどうか。	現在学校で防災教育が行われています。防災分野については重点施策として町全体で取り組んでいきたいと考えています。
コミュニティタクシーについて、子ども達が利用できることをもっと周知すると利用する人も増えるのでは。習い事などに利用できないか。	習い事への利用は可能です。今後も制度周知、利便性の向上を図っていきます。
6次産業について、生産者が6次産業まで取り組んでいることが多いと思う。外部委託して白石町全体の6次産業としてブランド化してみてもは。	計画推進の際に参考にしたいと考えています。
町全体の改革が必要、新しい考えを取り入れることも必要。	白石町行政経営プランの見直しを行い、町全体の行財政改革を推進していきます。
重点施策の項目で町がかかえている大きな課題に対して力を入れるのがとてもわかりやすく思いました。	課題に対して着実に施策を進めたいと考えています。
総合計画（上位計画）と下位計画との整合性のすり合わせをして欲しい。	今後も個別計画策定の際に意識をして策定をしたいと思えます。
パブリックコメントでもらった意見については、参考にできる意見があったので、是非参考にしてもらいたい。	パブリックコメントでいただいた意見も貴重な意見として今後の町政運営に活かしていきたいと考えています。

<p>3 ページに町長の任期と連動とあるが、令和7年1月には町長選挙がある。7年度の事業はどのような捉え方をされているか。</p>	<p>総合計画は、計画期間の最終年度に次期計画を策定します。その1年で町長の意見を反映した計画を策定しますので7年度事業については第3次総合計画に沿った事業を展開することになります。</p>
<p>進行管理について、職員は勤務部署の異動があると思う。進行管理の視点から業務引き継ぎの重要性を感じる。監査等で引き継ぎ書の検証はできているのか。</p>	<p>事務引継書については定期監査で確認が行われています。詳細にわたり記入されているものが殆どで、良好に引継ぎが行われていると報告を受けています。</p>
<p>各産業に対する労働力不足 3章の中で触れられているが、今後の重要事項であり、具体的な取組の中で拡大して欲しい。</p>	<p>各産業の労働力不足に関しては今後の課題になります。町としても重要な課題として取組を検討していきます。</p>
<p>色々な情報の受発信 ・白石町外（特に県外）在住の白石町出身者との絆づくり ・国際化に向けて</p>	<p>交流人口の拡大に向けて町内外への積極的なPR活動を行っていきます。</p>
<p>人口減少を抑制するために 魅力ある、住んでよかったといえる町でなければならない。</p>	<p>人口減少問題は重大な課題と捉えています。総合計画を着実に推進し、人口減少の抑制に取り組んでいきます。</p>